

第102回 教育研究評議会 議事要旨

日時 平成22年11月18日(木) 13:30～
場所 事務局第3会議室(4階)

(前回議事要旨確認)

第101回教育研究評議会(定例)(H22.10.21開催)

議題1. 学生の懲戒について(資料1)

議題2. 中期目標・中期計画の変更手続きについて(資料2)

議題3. 国立大学法人鹿児島大学教員情報システムの管理・運営及びデータ入力に関する要項の制定について(資料3)

報告事項1. 平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果等について(資料4)

報告事項2. 平成22年人事院勧告への対応について(資料5)

報告事項3. 平成22年度補正予算における実施事業について(資料6)

報告事項4. 鹿児島大学共同獣医学部設置準備委員会の設置について(資料7)

報告事項5. 会計手続きに係る不正防止について(資料8)

報告事項6. 平成22年度入試業務に係る手当等の支給方法について(資料9)

報告事項7. 平成23年度公募に係る科学研究費補助金申請状況について(資料10)

報告事項8. 日本学術振興会平成22年度最先端研究開発戦略的強化費補助金(頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム)の採択について(資料11)

報告事項9. 平成23年度アドミッション・オフィス入試(水産学部及び理学部)の志願状況について(資料12)

報告事項10. 平成23年度特別入試(推薦入試I, 帰国子女, 社会人)の志願状況について(資料13)

報告事項11. 鹿児島県合同進学ガイダンスの開催について(資料14)

報告事項12. 本学後援名義の使用許可について(資料15)

報告事項13. 鹿児島大学“食と健康”シンポジウムの開催について(資料16)

報告事項14. 平成22年度個人情報保護管理に関する研修会の開催について(資料17)

報告事項15. 男女共同参画推進室“muse篤姫”シンポジウムの開催について(資料18)

報告事項16. 国立大学協会の決議について(資料19)

報告事項17. 鹿児島大学ブラジル同窓会発足(サンパウロ新聞、日経新聞)(資料20)

報告事項18. 委員会報告(開催済)

(研究)

①平成22年度第4回研究企画委員会の開催について(H22.10.28)(資料21)

②平成22年度第2回フロンティアサイエンス研究推進センター運営委員会の開催について(H22.10.29)(資料22)

(財務)

③平成22年度第3回財務委員会の開催について(H22.11.11)(資料23)

(教育)

④平成22年度第7回学生生活委員会の開催について(H22.10.25)(資料24)

⑤平成22年度第5回教務委員会の開催について(H22.10.26)(資料25)

⑥平成22年度第5回大学院教務委員会の開催について(H22.10.26)(資料26)

⑦平成22年度第6回ファカルティ・ディベロップメント委員会の開催について(H22.10.28)(資料27)

⑧平成22年度第3回就職委員会の開催について(H22.10.28)(資料28)

⑨平成22年度第8回教育センター会議の開催について(H22.10.29)(資料29)

⑩平成22年度第8回学生生活委員会(H22.11.8開催)(資料30)

(入試関係)

⑪平成22年度第6回入学試験実施委員会の開催について(H22.10.25)(資料31)

⑫平成22年度第4回入学者選抜方法検討委員会の開催について(H22.10.27)(資料32)

その他

[出席評議員] 27名

吉田学長

(理事) 河原、島、阿部、前田

(学部長等) 石川、平井、武隈、清原、宮嶋、榮鶴、吉田、杉原、福井、住吉、岩元、米田、野呂、越塩、
松山、采女、安部、菅沼、井上、中河、門

(事務局長) 盛本

[欠席評議員] 3名

(学部長等) 土田、長岡、高松

[オブザーバー]

坂東監事

(副学長) 萩野、馬場、安部、友清

(学長補佐等) 鈴木、小栗、山本、飯干、浅野、新森、初井、富永、藤重、森、森岡

[事務局]

(部長) 後藤、南須原、野崎、萩元、山本、長友

(課長) 鶴飼、川西、執行、野頭、上國料、松田、永田、佐藤、神之門、岩下、上村、黒原、折田、
松野下、瓜生

議事に先立ち、第101回(定例)教育研究評議会の議事要旨(案)の確認が行われ、原案どおり了承された。

引き続き、学長から、平成23年度概算要求(運営費交付金前年度比10%削減等)に対する対応として、7月には国大協として国会議員、各県知事等に当該都道府県の大学学長が大学の現状を説明のうえ、国立大学運営費交付金が削減の対象とならないように陳情したこと、国立大学の存在意義を社会に深めるために、「国立大学フェスタ2010」を本年10月～11月に実施したこと、「政策コンテスト」の前段階として、広く国民からの意見を公募するパブリックコメントに関し、高等教育関係に多くの応募が寄せられていることを含め、全体の応募状況などについて報告があった。

また、平成23年度予算編成に当たり、「元気な日本」復活の土台であり、未来への先行投資でもある高等教育・研究、科学・技術への財政支援の拡充を国家戦略として具現化するため、11月1日開催の国立大学協会総会において「決議」として本日の資料19のとおり要望を行った旨報告があった。

11月10日には、11年度予算(特別枠)の配分で各省が政策を競い合う「政策コンテスト」の公開ヒアリングが始まり、鈴木副文科相が人材育成・教育予算の充実を訴え、これに対し、事業の優先順位付けを行う評価会議メンバーから、「文科省の要望は継続事業を切って、再度要求する事業が多く特別枠の趣旨になじまない」、「文科省は義務的経費が多いのは分かるが、全要望額の3割を占めており今回の要求はやり過ぎ」、「全ての国立大学がミニ東大を目指すのではなく、どこに重点的に投資すれば効果が上がるのかを検証すべき」などの意見があったこと、これに対し、鈴木副文科相からルールに則って要望しているものであること、これまでの7年間の予算削減により国立大学は非常に厳しい状況にあること、各大学ともミニ東大を目指すのではなく、各大学のグランドビジョンをもって対応したいと思っている旨の回答があったことなどの報告があった。

さらに、本日、事業仕分け第3段で文科省関係事業(競争的資金(科学研究費補助金など)、グローバルCOEプログラム、国際化拠点整備事業など)が実施されている旨の報告があった。

これらを踏まえて、今後概算要求が行われるが、文科省の見解としては、要望額を一部認める代わりに要求額を削減する形になるのではないかと思われるとのことであり、県選出の国会議員等に引き続き、高等教育予算の充実を要望していただきたい旨の要請があったこと、併せて、学長から各評議員等に対し、同様の要望を国会議員等に行っていただきたい旨の要請があった。

議題 1. 学生の懲戒について（資料 1）

学長から、医学部医学科学生事案について諮られ、阿部理事から経緯等について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり懲戒処分として「停学（7日）」とすることが了承された。

資料は席上配布され、会議終了後回収した。

議題 2. 中期目標・中期計画の変更手続きについて（資料 2）

学長から、国立大学法人法第31条（中期計画関係）に基づき、医学部医学科、歯学部歯学科の入学定員の変更及び職員会館「天心荘」の土地譲渡、農学部附属高隈演習林の一部譲渡に伴う中期計画変更の認可申請について諮られ、島理事から資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

議題 3. 国立大学法人鹿児島大学教員情報システムの管理・運営及びデータ入力に関する要項の制定について（資料 3）

学長から、本学が実施する自己評価、第三者評価等に資する情報及び学内外に公開するための情報（教員の教育研究活動等に関する業績等）を一元的に管理するための教員情報システムについては、すでに構築され運用されているところであるが、各教員による当該データ入力が進んでいない状況にあることから、当該教員情報システムの管理・運営及びデータ入力の活用目的、管理・運用体制を明確にし、本学における教員情報の積極的な利活用を図ることを目的とした「鹿児島大学教員情報システムの管理・運営及びデータ入力に関する要項」の制定について諮られ、島理事から資料に基づき当該要項の制定趣旨、目的について説明の後、森学長補佐（学術情報基盤センター長）から管理運用体制等について説明があり、審議の結果、要項第7中、「教育・研究を担当する本学の役員（学長及び理事）及び本学の常勤の教員等」を「本学の役員（学長及び理事）及び教育・研究を担当する本学の常勤の教員等」に修正することで了承された。

また、併せて「国立大学法人鹿児島大学教員情報システムの管理・運用及びデータ入力に関する要項の施行に伴う施行前のデータの入力期限に関する申合せ」が了承された。

なお、学長から、本要項及び申合せ施行後も入力状況が改善しない場合は、その時に再度改善策等について検討したい旨の発言があった。

報告事項 1. 平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果等について（資料 4）

島理事から、平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果等について、資料に基づき説明があった。

報告事項 2. 平成 22 年人事院勧告への対応について（資料 5）

河原理事から、平成22年人事院勧告への対応について、現在、勧告に準拠する方向で調整を進め、教職員組合との交渉を行っている最中である旨の説明の後、人事課長から人事院勧告の骨子について資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 平成 22 年度補正予算における実施事業について（資料 6）

盛本理事から、平成22年度補正予算（政府案）における実施予定事業について、資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 鹿児島大学共同獣医学部設置準備委員会の設置について（資料 7）

前田理事から、平成24年度の共同獣医学部設置に向け、平成23年5月の設置計画書の提出に向けた作業及び平成24年4月1日以降の教員採用人事を円滑に進めるため、鹿児島大学共同獣医学部設置準備委員会を設置した旨資料に基づき説明があった。

報告事項 5. 会計手続きに係る不正防止について（資料 8）

盛本理事から、財務（部局を含む経理系）として予算執行に携わる立場から、会計手続きに係る不正防止に対する考え方をハンドブックとして取り纏めた旨の説明の後、経理課長から資料に基づき説明があった。

また、盛本理事から、平成23年1月17日から会計検査院による実地検査が開始されることから、書類

等の作成など協力方の要請があった。

報告事項 6. 平成22年度入試業務に係る手当等の支給方法について（資料 9）

河原理事から、平成22年度入試業務に係る手当等の支給方法について、資料に基づき説明があった。
なお、昨年度との変更点は、次のとおり。

(1)「大学入試センター試験以外の学部、大学院の入試業務」の「待機医師」・「待機看護師」に半日の手当額を追加した。

報告事項 7. 平成23年度公募に係る科学研究費補助金申請状況について（資料 10）

前田理事から、平成23年度公募に係る科学研究費補助金申請状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 8. 日本学術振興会平成22年度最先端研究開発戦略的強化費補助金（頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム）の採択について（資料 11）

前田理事から、日本学術振興会平成22年度最先端研究開発戦略的強化費補助金（頭脳循環を活性化する若手研究者海外派遣プログラム）の採択について、資料に基づき説明があった。

報告事項 9. 平成23年度アドミッション・オフィス入試（水産学部及び理学部）の志願状況について（資料 12）

阿部理事から、平成23年度アドミッション・オフィス入試（水産学部及び理学部）の志願状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 10. 平成23年度特別入試（推薦入試 I，帰国子女，社会人）の志願状況について（資料 13）

阿部理事から、平成23年度特別入試（推薦入試 I，帰国子女，社会人）の志願状況について、資料に基づき説明があった。

報告事項 11. 鹿児島県合同進学ガイダンスの開催について（資料 14）

阿部理事から、文部科学省戦略的大学連携支援事業の一環として開催している鹿児島県合同進学ガイダンスについて、12月12日（日）に開催する旨資料に基づき説明があった。

報告事項 12. 本学後援名義の使用許可について（資料 15）

河原理事から、本学後援名義新規 1 件の使用許可について、資料に基づき説明があった。

報告事項 13. 鹿児島大学“食と健康”シンポジウムの開催について（資料 16）

前田理事から、11月27日（土）に開催予定の鹿児島大学“食と健康”シンポジウムについて、資料に基づき説明があった。

報告事項 14. 平成22年度個人情報保護管理に関する研修会の開催について（資料 17）

河原理事から、12月9日に開催予定の平成22年度個人情報保護管理に関する研修会について、資料に基づき説明があった。

報告事項 15. 男女共同参画推進室“muse篤姫”シンポジウムの開催について（資料 18）

河原理事から、11月26日に開催予定の男女共同参画推進室“muse篤姫”シンポジウムについて、資料に基づき説明があった。

報告事項 16. 国立大学協会の決議について（資料 19）

本評議会冒頭に説明済み

報告事項 17. 鹿児島大学ブラジル同窓会発足（サンパウロ新聞、日経新聞）（資料 20）

学長から、本学では平成 21 年度から帰国留学生等を中心とした「鹿児島大学海外ネットワーク」事

業を進めており、帰国留学生や関係者との連携を深め、本学の教育・研究活動を広く世界に発信し本学のプレゼンスを高めることを目的としており、その事業の一環として、10月24日に本学関係者4名がブラジル・サンパウロ市を訪問し、現地で発足した鹿児島大学ブラジル同窓会に参加し、併せて現地の帰国留学生等6名に「鹿児島大学友好大使」を委嘱したこと、また、現地のサンパウロ大学等の関係者と学術交流会議を行い、今後の本学との連携に向けて意見交換を行ったことなど、今回のブラジル訪問は現地のサンパウロ新聞、日系新聞でも大きく取り上げられた旨報告があった。

なお、連合同窓会関西支部が11月20日(土)に設立されることとなっている旨併せて報告があった。

報告事項18. 委員会報告(開催済)

学長から、以下の委員会①～⑫については、各部局関係委員から確認願いたい旨の発言があった。

(研究)

①平成22年度第4回研究企画委員会の開催について(H22.10.28)(資料21)

②平成22年度第2回フロンティアサイエンス研究推進センター運営委員会の開催について(H22.10.29)(資料22)

(財務)

③平成22年度第3回財務委員会の開催について(H22.11.11)(資料23)

(教育)

④平成22年度第7回学生生活委員会の開催について(H22.10.25)(資料24)

⑤平成22年度第5回教務委員会の開催について(H22.10.26)(資料25)

⑥平成22年度第5回大学院教務委員会の開催について(H22.10.26)(資料26)

⑦平成22年度第6回ファカルティ・ディベロップメント委員会の開催について(H22.10.28)(資料27)

⑧平成22年度第3回就職委員会の開催について(H22.10.28)(資料28)

⑨平成22年度第8回教育センター会議の開催について(H22.10.29)(資料29)

⑩平成22年度第8回学生生活委員会(H22.11.8開催)(資料30)

(入試関係)

⑪平成22年度第6回入学試験実施委員会の開催について(H22.10.25)(資料31)

⑫平成22年度第4回入学者選抜方法検討委員会の開催について(H22.10.27)(資料32)

その他

阿部理事から、11月11日から15日まで開催された大学祭への協力等についての謝辞及び同大学祭が特に事故等もなく無事に終了した旨の報告があった。

また、大学祭期間中は24時間体制で警備会社に警備を委託したこと及び同期間中は学生等への暴行事件等は発生しなかった旨の報告があった。

学長から、11月15日に制定した「学生憲章」について、本日の資料に添付していなかったことから、メールにより各部局長等に送付する旨の発言があった。

学長から、本年10月に発生した奄美大島の豪雨災害による被害の実態を把握するとともに、災害のしくみと原因を究明し、豪雨災害を踏まえた防災対策と地域の復興策について検討することを目的とする総合研究チームを学部を越えて編成することとした旨の発言があった。

評議員から、大学間学術交流協定に関しては、本教育研究評議会にその結果報告を行っていただきたい旨の要望があった。

また、レポートにおけるコピーペイストに関し、共通教育及び学部において取扱いが異なっていることから、全学的に検討願いたい旨の提言があった。

次回の教育研究評議会は、平成22年12月16日(木)に開催予定となった。